



# 学校だより

学校教育目標

7月号(第571号)

令和5年6月30日

横浜市立すみれが丘小学校

〈すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて おもいあって かがやきつづけるすみれっ子〉  
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

## 修学旅行から学んだこと

校長 栗原 信一



### ▲ 輪王寺での学年集合写真

ことです。修学旅行では、友達や先生以外にもバスの運転手さん、旅館の方々、その他、修学旅行を支えてくださる方々とふれあう機会が多くあります。そんなふれあいの中で他者意識をもち、時と場に応じたあいさつをしたり、感謝の気持ちを伝えたりすることで生まれる温かい気持ちの心地よさを知って欲しいと思いました。

一日目は、まず華厳の滝に行きました。雨は上がっていたものの、華厳の滝は深い霧の中。その雄大な光景を見ることはできませんでしたが、滝つぼに落ちる水の轟音は、圧巻でした。昼食後の戦場ヶ原ハイキングでは、自然を楽しみながら約6kmの行程を友達と励まし合って歩き通すことができました。途中、大粒の雨が降り、雨具を着てのハイキングになりましたが、すれ違うハイカーに「こんにちは。」とさわやかなあいさつを交わす姿がありました。旅館では夕食後、日光彫を楽しみました。みんな真剣です。充実した時間だったようで制作後、日光彫の講師の方へ頭を下げて「ありがとうございました。」と礼儀正しくお礼を言う児童が多く見られました。そして一日の終わりに室長会議がありました。室長一人ひとりが一日を振り返り、よかった点や改善点を出し合いました。学年目標で目指している、「メリハリがない。」「切り替えができていない。」など、子どもたちはしっかりと自分自身を見つめていたのが印象的でした。その後、室長は部屋へと戻り、同室のメンバーに二日目をさらによいものにしようと室長会議の内容を伝えていました。さすが、最高学年です。

そして、迎えた二日目、輪王寺、大猷院、二荒山神社、そして東照宮を見学しました。東照宮では、歴史を感じながらなかよくグループ活動を行いました。友達同士声を掛け合いながら、時間をしっかり守り、メリハリのある行動ができました。前夜の室長会議の成果が表れていることを感じると共に、6年生の課題修正力の素晴らしさを垣間見ることができました。

家を離れて友達と過ごした二日間は、相手を思いやる心や感謝の気持ち、そして時間を守ったり、協力したりすることの大切さを学ぶ、大変よい機会となりました。出発式で話した、礼を尽くす場面も多く見られました。この修学旅行で学んだことを、今後の学校生活に生かして欲しいと願っています。

修学旅行や6月の学校の様子は、学校ホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください。 ➡



7月となります。熱中症に配慮を要する時期でもあります。マスクの着脱については、任意ではありますが、校外での活動や登下校では、マスクを外すよう声かけをしています。ご家庭に於かれましてもお声かけをお願いいたします。夏休みやすみれ夏祭りも控えている7月、今月も地域、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。みなさんで夏を楽しみましょう！